

児童の安全措置について

保存版

「名古屋市」「愛知県全域」「愛知県西部」「尾張東部」に以下の警報が発令された場合や、地震が発生した場合には、次のような措置をとりますので、本紙をご家庭の見やすい場所に掲示し、いつでも確認できるようにしてください。

暴風（雪）警報、避難勧告・避難指示・特別警報、大雨・大雪・洪水警報が発令された場合

教育委員会が前日に休校を決定した場合、平日・土日祝日を問わず、前日午前12時（正午）までに教育委員会より「なごやっ子あんしんメール」と「教育委員会ホームページ」で休校をお知らせします。

	暴風（雪）警報	避難勧告・避難指示・特別警報	大雨・大雪・洪水警報
午前6時までに解除	○ 平常通りの授業を行います。		○ 原則として登校します。 ※ ただし、ご家庭で危険性があると判断された場合は、自宅で待機させ、危険性がなくなつてから登校させてください。その場合は、学校へご連絡ください。
午前6時を過ぎても発令中	○ 午前中の授業は中止します。		
午前6時以降午前11時までに解除	○ 午後の授業を行います。 ※ 5・6限がある学年は、午後1時に分団の集合場所に集まり、分団登校します。		
午前11時を過ぎても発令中	○ 当日の授業は中止します。		
登校中に発令	○ 基本的にそのまま登校します。 ○ 登校後、在校中の措置で対応します。		
在校中に発令	① 授業を中止します。 ② 児童を体育館または分団集会を行う教室に、分団ごとに集合させます。 ③ 教師の引率で分団下校します。 ※ 暴風の状況等により、危険性があると判断した場合は、児童を学級の教室で待機させ、保護者または代理人に引き渡しをします。	① 授業を中止します。 ② 児童を運動場（雨天時は教室）に集合させます。 ③ 待機している児童を、保護者または代理人に引き渡しをします。 地震による避難場所 第1避難場所：運動場 第2避難場所：稲永東公園展望台付近（校舎倒壊） 津波による避難場所 第1避難場所：東校舎屋上（津波5m未満） 第2避難場所：南稲永荘南棟（津波5m以上）	○ 原則として平常通りの授業を行います。 ※ ただし、状況に応じて授業を中止し、下校することもあります。 【その場合は】 ① 授業を中止します。 ② 児童を体育館または分団集会を行う教室に、分団ごとに集合させます。 ③ 教師の引率で分団下校します。 ※ 状況等により、危険性があると判断した場合は、児童を学級の教室で待機させ、保護者または代理人に引き渡しをします。
下校中に発令	○ 基本的にそのまま下校します。		

南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合、名古屋市内で震度5強以上の地震が発生した場合

	南海トラフ地震に関連する情報	名古屋市内で震度5強以上の地震
登校前に発表、発生	○ 原則として登校します。 ※ ただし、ご家庭で危険性があると判断された場合は、自宅で待機させ、危険性がなくなつてから登校させてください。その場合は、学校へご連絡ください。	○ 「緊急情報メール」等で、学校から連絡があるまでの間、臨時休業日とします。
登校中に発表、発生	○ 基本的にそのまま登校します。 ○ 登校後、在校中の措置で対応します。	
在校中に発表、発生	○ 原則として平常通りの授業を行います。 ※ ただし、状況に応じて授業を中止し、下校することもあります。 【その場合は】 ① 授業を中止します。 ② 児童を体育館または分団集会を行う教室に、分団ごとに集合させます。 ③ 教師の引率で分団下校します。 ※ 状況等により、危険性があると判断した場合は、児童を学級の教室で待機させ、保護者または代理人に引き渡しをします。	① 授業を中止します。 ② 児童を運動場（雨天時は教室）に集合させます。 ③ 待機している児童を、保護者または代理人に引き渡しをします。 地震による避難場所 第1避難場所：運動場 第2避難場所：稲永東公園展望台付近（校舎倒壊） 津波による避難場所 第1避難場所：東校舎屋上（津波5m未満） 第2避難場所：南稲永荘南棟（津波5m以上）
下校中に発表、発生	○ 基本的にそのまま下校します。	

